

【漂着ごみから考えるSDGs】

事前・現地・事後学習の3部構成学習プログラム



有限会社オズ（海島遊民くらぶ）
〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
【TEL】0599-28-0001 【Mail】kaito-yumin-club@oz-group.jp



漂着ごみから
考えるSDGs

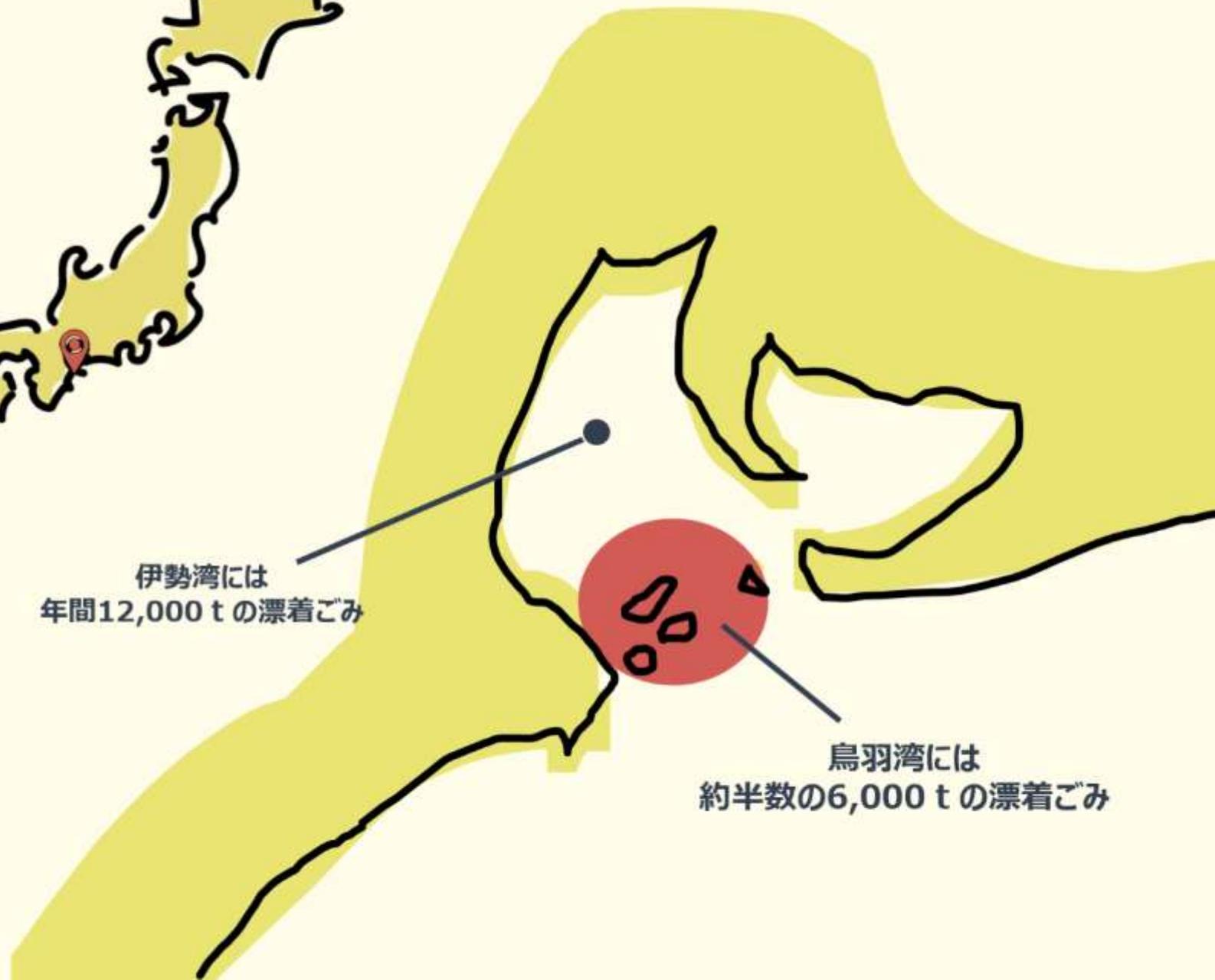
現地学習（漂着ごみの現状と影響を知る）

答志島・桃取地区 (Toshi Island)



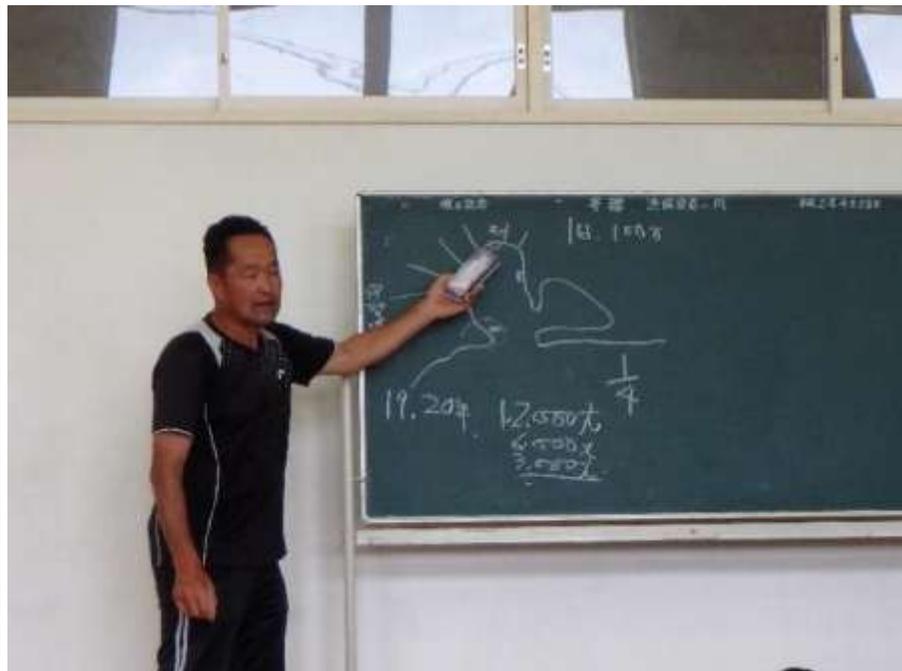


伊勢湾には
年間12,000 t の漂着ごみ



鳥羽湾には
約半数の6,000 t の漂着ごみ

現地学習（漂着ごみの現状と影響を知る）



Point

- ・半日（約4時間）の体験プログラムを実施
- ・漁師さんから漂着ごみの現状や漁業についてのお話を聞く
- ・奈佐の浜で清掃活動&実態調査
- ・気づきや疑問を解決、地域の課題の深堀を

現地学習（漂着ごみの現状と影響を知る）

スケジュール

※雨天の場合はマイクロプラスチックを中心とした室内プログラムに変更します
※船が欠航の場合は本土側のプログラムに切り替えます（マイクロプラスチック・シーグラスでクラフト体験）

時間	内容
13:00	集合・あいさつ（鳥羽マリンターミナル）
13:15	チャーター船で答志島（桃取地区）へ（約15分）
13:30	答志島（桃取地区）に到着 → 屋内施設に徒歩移動
13:40	漂着ごみの現状についてお話（約30分）
14:20	奈佐の浜へ出発（約45分の徒歩移動）
15:05	奈佐の浜に到着 ・ 清掃活動の注意事項
15:10	清掃活動（約20分）
15:45	桃取漁港へ出発（約45分の徒歩移動）
16:30	桃取漁港に到着 ・ 清掃活動の振り返り
16:40	チャーター船で鳥羽マリンターミナルへ
16:55	鳥羽マリンターミナル付近に到着
17:00	あいさつ・解散
	佐田浜第一駐車場へ徒歩移動 → バス乗車



黒海苔の収穫船



海女（海士）が使う、ウエットスーツ

桃取地区には漁船や漁業に使う道具があちこちに見られます。
奈佐の浜までの道中は漁業に触れながら歩くことができます。



海岸に降りるとたくさんの漂着ごみが！



桃取まで約15分



桃取漁港

屋内施設

道中、見える
奈佐の浜

※奈佐の浜まで約45分

奈佐の浜

事前・事後学習の充実を！

従来の修学旅行

情報収集

事前学習

現地で体験学習など

修学旅行

まとめの作成、発表など

事後学習

3部構成学習プログラム

地域や地域の課題を知る

【実施形態】 オンライン&動画

【時期】 4月~6月頃

9月~10月頃

【時間】 1単位 (約45分)



現地で学ぶ&課題の深堀をする

【実施形態】 現地での体験プログラム
答志島・桃取地区に渡り漂着ごみの現状や漁業への影響について学びます。清掃活動を通して漂着ごみの実態を知ることができます。

【時期】 5~6月

9~10月

【時間】 4時間



課題解決について考え提案する

【実施形態】 オンライン

【時期】 5月~7月頃

9月~1月頃

【時間】 2単位 (70~90分)



事前学習（動画&オンライン交流）

内容

オンライン形式で実施します。動画やオンライン交流を通して、地域や地域の課題を知ることを目的とします。

動画

- 答志島（桃取地区）の概要や漁業・現状課題について学びます。
- 現地での体験学習の際に、より興味深く学べる意識付けを行います。
- 現地を訪れる際のイメージが強化され
「この人に会いたい」「ここを見たい」など具体的な期待を持つことができます。



オンライン交流

- 海島遊民くらすのスタッフとオンライン交流を行います。
- 現地学習に向けての期待や疑問・不安の解消にもつながります。

実施形態	動画&オンライン
必要機材等	オンラインネットワーク環境 プロジェクターなどの映像設備
所要時間	1 単位（約45分）
実施時期	修学旅行の2か月前から（4月～6月頃・9月～11月頃）



事後学習（漁業従事者とのオンライン交流）

内容

現地での体験学習を通して、感じたことを漁業従事者に伝えます。
課題解決に向けて考えたことなどを提案します。



オンライン交流に向けて

- 現地学習で感じたことや課題、課題解決に向けて自分たちにできることについてグループ（個人）で話し合いを行ってください。

オンライン交流（当日）

- グループ（個人）で考えたことを漁業従事者に伝えます。
- 漁業従事者より、発表した内容についての感想を伝えます。



実施形態	オンライン
必要機材等	オンラインネットワーク環境 プロジェクターなどの映像設備
所要時間	2単位（70～90分）
実施時期	修学旅行の2か月後以内（5月～7月頃・9月～1月頃）

3部構成学習プログラム

地域や地域の課題を知る

【実施形態】 オンライン＆動画
【時 期】 4月～6月頃
9月～10月頃
【時 間】 1単位（約45分）



現地で学ぶ&課題の深堀をする

【実施形態】 現地での体験プログラム
答志島・桃取地区に渡り漂着ごみの現状や漁業への影響について学びます。清掃活動を通して漂着ごみの実態を知ることができます。

【時 期】 5～6月
9～10月
【時 間】 4時間



課題解決について考え提案する

【実施形態】 オンライン
【時 期】 5月～7月頃
9月～1月頃
【時 間】 2単位（70～90分）



Point

- ・事前、現地、事後学習の3部構成で探求型学習を！
- ・地域や地場産業をより深く学ぶ！
- ・自らの考え提案し、自身の可能性や社会での役割を考える！

事前学習

地域や地域の課題を知る

【実施形態】 オンライン&動画
【時 期】 4月～6月頃
 9月～10月頃
【時 間】 1単位（約45分）



金額 1,100円（税込）

現地学習

現地で学ぶ&課題の深堀をする

【実施形態】 現地での体験プログラム
 答志島・桃取地区に渡り漂着ごみの現状や漁業への影響について学びます。清掃活動を通して漂着ごみの実態を知ることができます。
【時 期】 5～6月
 9～10月
【時 間】 4時間



金額 6,600円（税込）
※体験料・渡船料を含む

事後学習

課題解決について考え提案する

【実施形態】 オンライン
【時 期】 5月～7月頃
 9月～1月頃
【時 間】 2単位（70～90分）



金額 1,100円（税込）

海島遊民くらぶ について

海島遊民くらぶでは、地域の生活文化や自然を体験するエコツアーを行っています。

2001年、簡単な釣り体験から始まった海島遊民くらぶの体験ですが安全面とプログラムの充実のためスタッフ教育に力を入れてまいりました。その結果、様々な外部評価も頂き、安心してご参加いただける体制を整えています。

現在は、鳥羽の離島に渡り、釣り体験や島の生活・漁業・自然に触れる散策プログラム。シーグラスを使ったクラフト体験など、自然と人がともに生きる伊勢志摩で、海の環境について学び・気づき・考えるプログラムを行っています。

また、目的や規模に応じてオリジナルのプログラムのご提案もさせていただきます。お気軽にお問合せください。



入札体験の様子



釣り体験の様子



ジェルキャンドル作り

会社概要

会社名	有限会社オズ
代表取締役	江崎 貴久
所在地	〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
連絡先	【電話】0599-28-0001 【FAX】0599-25-1300 【メール】kaito-yumin-club@oz-group.jp
創立	2001年9月4日
事業内容	○エコツアー企画・運営事業 ○観光情報サービス事業 観光・地域づくりに関するコンサルティング事業 ○視察・人材育成研修企画・運営事業 ○地域貢献事業
資本金	300万円
従業員数	6名（2025年4月現在） ※正社員3名、パート社員3名
加盟団体	伊勢志摩国立公園エコツアーリズム推進協議会 公益社団法人伊勢志摩観光コンベンション機構 鳥羽市観光協会 志摩市観光協会 鳥羽商工会議所 鳥羽市エコツアーリズム推進協議会 伊勢志摩学生団体誘致委員会 鳥羽清港会 一般社団法人日本エコツアーリズム協会

ツアー体験概要

企画	海島遊民くらぶ
企画営業部長	田中 希枝
受入可能人数	100名／1回（100名以上は要相談） ※プログラムによって受入可能人数の制限あり （例）釣り体験：80人／1日
フィールド	有人離島：菅島・坂手島・答志島 無人離島：三ツ島 他の漁村：相差・浦村など 鳥羽駅周辺：鳥羽本町・小浜 近隣エリア：志摩市（横山展望台など）
学習のテーマ	自然と人との共存 SDGs 環境教育 コミュニケーション教育
保有資格など（スタッフ）	JRCAジュニア公認指導員 JSPAベーシックインストラクター 環境カウンセラー JESガイド養成講習会修了 普通救命講習1修了
協力団体	鳥羽海上保安部 三重県漁業協同組合 鳥羽市教育委員会 鳥羽市観光課 鳥羽市環境課 島の旅社

緊急対応マニュアル

災害発生時

【A】大規模地震発生
(東南海震源の場合)

【現場】
・揺れている間は、崖から離れる
・揺れがおさまり次第、高台に避難

島民に合流、島民の指示に従う

【B】大規模地震発生
(遠距離が震源地の場合)

【現場】
揺れている間は、崖から離れる。
揺れがおさまり次第、高台に避難。
津波到着予告時間1時間前までに
船で島を脱出。

■ 地震・津波
場合によっては情報収集よりも先に津波の避難行動をする。
早い場合、津波は5～10分で到達する。速やかに高台へ避難する。
乗船時は船長の指示に従う。

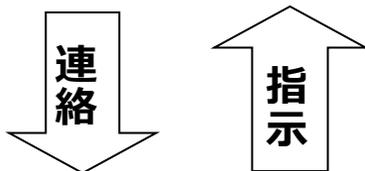
■ 津波避難場所 (答志島・桃取地区)

津波避難場所	海拔
天神山ゲートボール場	22メートル
八幡神社境内	12メートル



緊急事態発生

【現状把握】
災害の状況
怪我の程度、状況、意識の有無など



【本部】海島遊民くらぶ事務所

船手配

けが人・病人発生時

【A】意識なし又は意識はあり
緊急度が高い場合

【119に連絡】
消防職員へ負傷者を受け渡す

【B】意識あり。緊急度が低い場合

桃取診療所に電話
(土・日・祝日、毎月最終水曜日を除く)

【A】負傷者の状況を確認し続行の可否を判断。
(中止) 残りの参加者を引率して本土へ戻る。
(続行) ルート変更・時間短縮などを検討し続行

【B】負傷者の状況を確認し続行。
ただし、負傷者の状況に応じてルート変更・時間短縮などを検討する。

鳥羽市立桃取診療所	0599-37-3051	
三重県緊急医療情報センター	059-229-1199	
鳥羽市休日・夜間応急診療所	0599-25-1199	(内科・小児科)
市立伊勢総合病院	0596-23-5111	
山田赤十字病院	0596-28-2171	
鳥羽警察署	0599-25-0110	110番
鳥羽市消防本部	0599-25-2821	119番
鳥羽海上保安部	0599-25-0118	118番



〒517-0011 三重県鳥羽市鳥羽1-4-53
TEL : 0599-28-0001 / FAX : 0599-25-1300
Mail : kaito-yumin-club@oz-group.jp